

問1 日本の一部地域の河川では、春から初夏にかけて降水量がそれほど多くない時期でも、河川の流量が急激に増加する現象が見られます。3月から4月にかけて月平均気温が氷点下からプラスに転じるという気象条件と密接に関係している、この増水の主な要因は何ですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)

1. 梅雨前線の北上による長期間の降雨
2. 灌漑のためにダムから放流される農業用水
3. 低気圧の発達にともなう一時的な大雨
4. 気温上昇によって生じる大量の雪解け水

問2 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、中国が日本に対して返還を強く要求した権益があります。この権益は、大戦中に日本が占領したものであり、もともとヨーロッパのある国が所有していたものでした。中国が返還を求めた地域と、その権益を以前に持っていた国の組み合わせとして正しいものを選択肢から選んでください。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 遼東半島の権益と、ドイツ
2. 山東省の権益と、ドイツ
3. 遼東半島の権益と、ロシア
4. 山東省の権益と、イギリス

問3 江戸時代後半に行われた天保の改革において、老中の水野忠邦が実施した、流通機構の改革に関する記述として最も適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 物価の上昇を抑えることを目的として、問屋などの同業者組織である株仲間を解散させた。
2. 目安箱を設置して庶民の意見を政治に反映させ、あわせて小石川養生所を設立した。
3. 参勤交代の負担を減らす代わりに、大名から幕府へ米を献上させる上げ米の制を定めた。
4. 幕府の財政を立て直すため、長崎貿易を奨励し、印旛沼の干拓や蝦夷地の開拓を計画した。

問4 都道府県別の米の生産状況についてまとめられた統計資料において、土地の生産性の高さを比較しようとする場合、どのような計算方法で算出された数値に注目するのが最も適切ですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 各都道府県の収穫量を、それぞれの米の作付面積で割った値
2. 各都道府県の収穫量を、その都道府県の総面積で割った値
3. 各都道府県の収穫量を、それぞれの農業従事者の数で割った値
4. 各都道府県の米の作付面積を、その都道府県の米の年間消費量で割った値

問5 消費生活と経済についてまとめた学習メモにおいて、「企業の競争と消費者の利益」や「契約の重要性」、「市場価格の決定」といった項目が挙げられています。このメモに関連して、特定の販売形態で認められているクーリング・オフ制度が適用される事例として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 自宅に突然訪問してきた業者から、強引に高額な布団の購入を勧められて契約した。
2. 家電量販店を数軒回って価格を比較した結果、最も安い店舗で最新のスマートフォンを購入した。
3. テレビ番組の通信販売を見て、自分から電話をかけて期間限定の健康食品を注文した。
4. スーパーマーケットの特売日に、チラシに記載されていた通りの価格で生鮮食品を購入した。

問6 南アメリカのアマゾン川流域では、広大な熱帯雨林を伐採して農地を開発する動きが続いています。この地域で、主に輸出を目的として大規模に栽培されている作物はどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 茶
2. コーヒー
3. 小麦
4. 大豆

問7 企業が資金を必要とする際、銀行などの金融機関から融資を受けるのではなく、株式や社債を発行して証券市場を通じて投資家から直接資金を調達する仕組みを何と呼ぶか。 (2024年 石川県公立入試 類似)

1. 間接金融
2. 銀行融資
3. 公開市場操作用
4. 直接金融

問8 北大西洋条約機構（NATO）が結成された後の冷戦の展開について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)

1. 西側のNATOに対抗して、フランスとドイツを中心とした欧州石炭鉄鋼共同体が創設された。
2. NATOの結成により冷戦が終結し、国際連合による平和維持活動が活発になった。
3. NATOは軍事同盟ではなく、アメリカとヨーロッパの間の経済協力のみを目的としていた。
4. 西側のNATOに対抗して、ソ連を中心とした東側諸国はワルシャワ条約機構を結成した。

問9 平安時代中期、朝廷が地方統治の仕組みを大きく転換し、国司に強力な権限を与えた背景と徴税方法の変化について正しく説明しているものはどれですか。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 租・庸・調の制度を維持するために、国司の権限を縮小させ、朝廷から派遣された検非違使が直接税を徴収する仕組みを整えた。
2. 戸籍によって決められていた従来の徴税が困難になったため、国司が税額を決め、一定の額を朝廷に納めることを条件に現地の支配を任せるようになった。
3. 墾田永年私財法によって私有地が拡大したため、国司の徴税権を廃止し、土地の所有者が直接朝廷へ納税する制度へと移行した。
4. 公地公民の原則を徹底するため、国司が農民から徴収したすべての税を一度朝廷へ送り、その後に各地へ分配する仕組みに改められた。

問10 京都の町衆は、自分たちの手で都市を運営するだけでなく、戦乱によって途絶えていた文化行事の再興にも力を尽くしました。応仁の乱の影響で約30年にわたり中断されていましたが、町衆の経済力と情熱によって1500年に再興された、京都を代表する祭礼の名称を教えてください。 (2024年 石川県公立入試 類似)

1. 祇園祭
2. 天神祭
3. 葵祭
4. 時代祭

問11 中部地方の各県の産業について述べた次の文のうち、愛知県の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、愛知県は製造品出荷額が全国でも極めて高く、中京工業地帯の中核をなしています。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 地場産業である繊維業や金物工業が産業の大部分を占めており、輸送用機械などの大規模な組み立て工場はほとんど見られない。
2. 自動車などの輸送用機械器具の製造が極めて盛んで、製造品出荷額が全国上位であるとともに、農業産出額も高い水準を維持している。
3. 大規模な精密機械工業の集積が特徴であり、農業においては高原野菜の出荷額が製造業の規模を大きく上回っている。
4. 日本海側の気候を利用した水稲単作が中心であり、製造品出荷額に占める輸送用機械の割合は他県に比べて低い。

問12 東海工業地域に属する静岡県の産業構造について、統計的な特徴を説明した文として正しいものはどれですか。農業産出額と製造品出荷額の関係に着目して選びなさい。 (2023年 石川県公立入試 類似)

1. 近畿地方の工業地帯との結びつきが強く、輸送用機械よりも伝統的な地場産業や繊維業が製造品出荷額の大部分を占めている。
2. 重化学工業の出荷額が極端に少なく、農業産出額のほとんどを占める稲作が県全体の経済を支える構造になっている。
3. オートバイや楽器などの製造業が盛んである一方、牧之原台地などでの茶の栽培や果樹農業も活発で、工業と農業がバランスよく発展している。
4. 北陸地方の県と同様に、冬の積雪の影響で農業生産が停滞するため、製造品出荷額に占める農業関連の割合は極めて低い。

答え合わせ・解説

問1	答え 4 気温上昇によって生じる大量の雪解け水	日本の日本海側や北日本などの積雪寒冷地では、冬の間に降り積もった雪が春先の気温上昇（0度を上回ること）によって一斉に融解します。この水が河川に流れ込むことで、梅雨や台風の時期とは別に流量のピークが形成されます。これを雪解け水による流量増加と呼びます。
問2	答え 2 山東省の権益と、ドイツ	第一次世界大戦が勃発すると、日本は日英同盟を理由に参戦し、当時ドイツの拠点があった中国の山東省に進出しました。大戦後のパリ講和会議において、中国はドイツから日本へと引き継がれる予定だった山東省の権益の返還を求めましたが、日本側が1915年に突きつけた「二十一ヶ条の要求」などを根拠に主張したため、中国の要求は拒否されることとなりました。
問3	答え 1 物価の上昇を抑えることを目的として、問屋などの同業者組織である株仲間を解散させた。	天保の改革を主導した水野忠邦は、都市部で深刻化していた物価高騰の原因が、株仲間による商品の独占販売にあると考えました。そのため、株仲間を解散させることで流通を自由にし、物価を下げようと試みましたが、結果として流通が混乱し、期待された効果は得られませんでした。他の選択肢については、目安箱や上げ米の制は徳川吉宗による享保の改革、蝦夷地の開拓計画は田沼意次の政治に関する内容です。
問4	答え 1 各都道府県の収穫量を、それぞれの米の作付面積で割った値	土地の生産性、すなわち「単位面積あたりの収穫量」を求めるには、実際に作物が植えられている「作付面積」に対して、どれだけの「収穫量」があったかを比較する必要があります。都道府県全体の面積や消費量、従事者数を用いた計算では、土地そのものの生産効率を測ることはできません。
問5	答え 1 自宅に突然訪問してきた業者から、強引に高額な布団の購入を勧められて契約した。	クーリング・オフは、訪問販売や電話勧誘販売のように「不意打ち」性が高い契約に適用されます。一方で、店舗に自分から出向いて購入する場合や、広告を見て自ら申し込む通信販売は、消費者に冷静に判断する時間があったとみなされるため、法律上のクーリング・オフ制度は適用されません。ただし、通信販売では返品に関する特約が定められている場合があります。
問6	答え 4 大豆	ブラジルを中心とするアマゾン川流域では、近年の世界的な需要増加に伴い、熱帯雨林を切り拓いて大規模な農地を作る開発が進んでいます。そこで生産される作物の代表例が大豆であり、家畜の飼料や食用油の原料として世界中に輸出されています。コーヒーもブラジルの重要な輸出作物ですが、主な産地はアマゾン川流域よりも南側の高原地帯です。
問7	答え 4 直接金融	銀行が預金者から集めた資金を企業などに貸し出す「間接金融」とは異なり、企業が自ら発行した証券を投資家が購入することで資金が流れる仕組みを指します。この形態では、投資家が企業の経営状況などを判断し、直接リスクを負って資金を提供することが特徴です。
問8	答え 4 西側のNATOに対抗して、ソ連を中心とした東側諸国はワルシャワ条約機構を結成した。	アメリカを中心とする西側諸国のNATOに対し、ソ連を中心とする東側（共産主義）諸国は1955年にワルシャワ条約機構を結成して対抗しました。これにより、ヨーロッパにおける軍事的な東西対立の構図が決定的なものとなりました。
問9	答え 2 戸籍によって決められていた従来の徴税が困難になったため、国司が税額を決め、一定の額を朝廷に納めることを条件に現地の支配を任せるようになった。	平安時代中期になると、農民の逃亡などにより、戸籍に基づいた班田収授や税の徴収が正しく行えなくなりました。そこで朝廷は、国司に地方政治を大幅に委ねる方針に転換しました。これにより、国司は朝廷から求められた一定の税を納めれば、現地の税額を自分の裁量で決め、統治を行う権限を持つようになりました。
問10	答え 1 祇園祭	応仁の乱によって京都の街が焼失した際、伝統的な祭礼である祇園祭も開催できない状態が続きました。しかし、復興を遂げた町衆たちは、自分たちの自治の象徴としてこの祭礼を復活させ、山鉾（やまぼこ）を出す巡行の運営を担うようになりました。これは、町衆が武士の力に頼らず、自立した市民社会を築こうとした姿勢の表れでもあります。
問11	答え 2 自動車などの輸送用機械器具の製造が極めて盛んで、製造品出荷額が全国上位であるとともに、農業産出額も高い水準を維持している。	愛知県は中京工業地帯の中心地であり、豊田市などを中心とした自動車産業（輸送用機械）が非常に発達しているため、製造品出荷額は全国トップクラスです。また、工業だけでなく農業も盛んで、電照菊の栽培などの施設園芸農業により、農業産出額でも全国有数の規模を誇っているのが大きな特徴です。
問12	答え 3 オートバイや楽器などの製造業が盛んである一方、牧之原台地などでの茶の栽培や果樹農業も活発で、工業と農業がバランスよく発展している。	静岡県は東海工業地域に位置し、浜松市などを中心にオートバイなどの輸送用機械や楽器の製造が盛んです。一方で、温暖な気候や台地の地形を活かして、茶（牧之原台地）やみかん、温室メロンなどの果樹栽培も非常に盛んであり、製造品出荷額と農業産出額の双方が高い水準にあるという地域特性を持っています。